

# 大瓜生山祭 2013 予算 補足説明

## <全体>

当日スタッフのユニフォームは昨年度使用したものを今年もそのまま使うため、その分の予算は削減。その他は昨年と変わらず。

## <一般企画部署>

今年は、出店数を約2倍に増やすことが目標。出店促進策として、各団体に備品補助費として3000円をレンタル料から補填する。出店数の増加に伴い、無料貸し出しテントやプロパン等の予算が増えている。

## <ステージ部署>

ファッションショー：今年、演出に特に力をいれるので、昨年比で、演出にかかる費用が約プラス100万円。

野外ステージ：今年はリハーサルを学祭前日に行う、また去年にはなかった機材を追加する、これらに伴い、音響、機材、音響人件費（昨年レンタル期間2日間→今年レンタル期間3日間）にかかる費用が昨年に比べ増えている。

吉本新喜劇：現在の予算一覧に記載されているのは舞台に関わる費用のみ。

## <フードコロシアム部署>

雑費の予算増額は、看板や売り上げ表を昨年より分かりやすく、かつ多めにつくるため。

## <広報部署>

今年は学生サイトの作成を業者に頼まず、広報が行う。そのため予算は昨年のものから約20万円削減する。その他の活動は昨年と変わらず。

## <装飾部署>

昨年度制作した装飾用の備品等の一部を今年も利用するため、装飾費は昨年比で15%減。

※今年はお化け屋敷制作がプロジェクト化し、代議員主催のメイン企画も行わない行わないので、その分の予算は削減する。

(2012年度学祭 収支報告書より)

・スリラーハウス：総額 1,050,696 円

・カフェ：総額 414,479 円

※会計部署、保健部署の予算は昨年と変わらず。